

日の教育ひので

平成 24年11月15日発行
第 115 回

発行 日の出町教育委員会
〒190-0192 西多摩郡日の出町平井 2780
年4回発行 (5. 8. 11. 2月)
電話 042-597-0511

日の出町青少年健全育成会 「親子で楽しむ夕焼けコンサート」

9月2日(日)平井中学校体育館にて、「第21回親子で楽しむ夕焼けコンサート」が開催されました。各小中学校の吹奏楽部等の子供達や、一般団体の方々が、日々練習してきた合唱・合奏を披露しました。

素晴らしい演奏に、観客の皆様もリズムをとっておられました。子供達にとって、大勢の観客の前での演奏は、大きな自信につながった事でしょう。



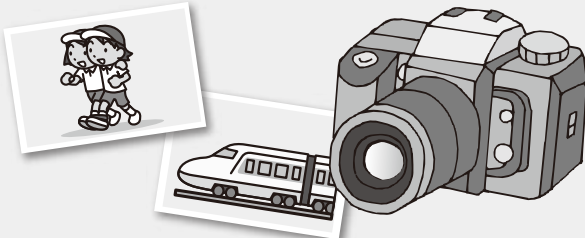
日の出町青少年健全育成会 「イモ掘り・トン汁を食べよう!」

10月28日(日)に青少年健全育成会事業「イモ掘り・トン汁を食べよう!」が開催されました。時折雨の降るあいにくの天気でしたが、172名という多くの方が参加され、子供達ながらも、一生懸命イモを掘っていました。

その後食べたトン汁が少し冷えた体を温かくしてくれ、焼きイモにも舌鼓をうちました。



学校 スナック



平井小学校

十月十七日(水)に、ロンドンオリンピッククフェンシング団体の銀メダリスト千田健太選手が一日校長先生として来校してくださいました。

千田選手が体育館入ってくると同時に、大きな歓声と拍手がわき起こり、子どもたちは大興奮。当日はフェンシングの型を教えてもらったり、メダル獲得にまつわるエピソードを話してもらったりしました。千田選手からは、「百あるうち九十九は辛いことかもしれないけど、夢を叶えたいという思いを強く持ち続けることが大切。みんなも夢に向かって、頑張ってください。」とメッセージをいただきました。千田選手との交流は、子どもたちの心に残る貴重な体験となり、忘れられない一日となりました。



本宿小学校

動物教室が、九月二十七日(木)、東京都動物愛護相談センターにより、一年生を対象に行われました。犬やうさぎを前にして、あちらこちらから、「かわいい」という声がか



センターの方から、犬の体や習性、小動物をあつかうときの注意などを聞いた後は、触れ合いタイム。家で犬を飼っている児童も経験の無い子も、体育館の中を犬と一緒に一回り。

動物とふれあつて心も和んだのか、みんなやわらいだ表情で体育館をあとにしました。

平井中学校



9月22日(土)秋晴れの中、第66回運動会を開催しました。来賓の方々をはじめ多くの保護者・地域の方に来ていただきました。また、今年度は例年の種目に「ザ・集団行動」が加わり生徒が規律ある整列や行進をする演技を行いました。

大久野中学校



三年生修学旅行

九月十三～十五日に二泊三日の日程で京都・奈良方面に修学旅行を実施しました。一日目は奈良(飛鳥自転車行動)、二日目は奈良から京都、三日目は京都タクシー行動という忙しいスケジュールでしたが、生徒からは「自分自身を成長させることができた」との感想が出るなど充実した三日間となりました。

大久野小学校

十月に、秋川消防署の方に来ていただいて、総合防災訓練を行いました。低学年は、避難の仕方と消火器の使い方、高学年は、実際に起きた大きな地震の映像を見て、災害時に自分のできることを考えました。防災意識の大切さを学んだ一時間でした。





大きな声で返事、すばやく行動

大久野中学校 ソフトテニス部

私たちは、大久野中学校ソフトテニス部です。部員は、二年生四人、一年生一人の計五人で活動しています。放課後は、ほとんど毎日練習しています。大きな

声で返事、すばやく行動を目標に頑張っています。部員が五人のため、大会の団体戦は一人足りません。そのため、他の部活の人を借りて出場しています。九月十六日に行われた、団体の都大会予選では、去年と同じ三位になり、都大会出場を決めました。十一月三日に行われる都大

会では、去年ベスト四だったので、去年の結果を超えるように、一生懸命頑張ります。応援よろしくお願ひします。



平井中学校 ソフトテニス部

私たちソフトテニス部は、一年生11人、二年生1人、計12人でコーチや顧問の先生に教えてもらいながら、都大会を目指して練習をしています。コーチには9月から教えてもらっています。まだ慣れていないため、練習はと

てもハードに感じられます。私たちの先輩方は、7月にあつた都大会で2回戦進出を果たしました。そんな先輩方をこえられるように日々無駄のない練習を心掛けています。

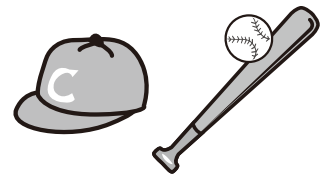


部の雰囲気は、メリハリが良くて応援やアドバイスをするなど一つにまとまっております。ペアと力を合わせて戦います。まだ一回も大会でいい成績は残せていませんが、これからもっと気合を入れて目標に向かって頑張っていきます。



平井中学校 野球部

僕達、平井中学校野球部は一年生九人と二年生七人の計十六人で活動しています。特徴は、「攻めるときはつなぎの野球で攻める。」「守るときは一球一球を大切にし、守り抜く。」という全員野球ができることです。チームに厳しい上下関係がなく、毎日明るく練習に取り組んでいます。最近の試合では、練習の成果が出て、エラーも少なく戦えています。目標は都大会出場ですが、そのために「今まで以上に全員がすべての面でスピードアップできるように。」「声で相手を圧倒できるようなる。」という目標を達成できるように練習から集中して取り組んでいます。五日市防犯大会で優勝しましたが、これで満足せずに次の日々の練習に励み、頑張っていきます。

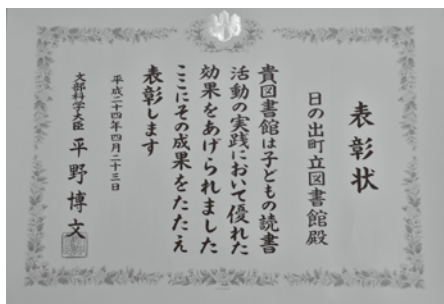


表彰されました！

広報日の出6月号でお知らせし、ご存知の方もおられると思います。

この度、文部科学省より「子どもの読書活動優秀実践図書館」として表彰を受け、とても光栄なことと思っています。

今までの実績が評価され、これからも子どもと本を結びつける図書館目指して、日々励んでいきたいと思っています。



夏休み
トライトライ！

子どもたちが一生懸命いろいろと挑戦してくれました。子どもたちの真摯に取り組む姿の一端をご紹介します。

☆一日図書館員体験

カウンターでの貸出・返却だけじゃない図書館の仕事も知ってもらえるようメニューを考えました。調べ物の資料と一緒に探

したり、保育園訪問に同行したりと限られた時間の中で一生懸命取り組んでくれました。

仕事の中で一番人気は、やはりカウンターでの貸出返却作業です。個人情報を知り得る立場なので、その取り扱いにも注意を払い、その取り組む姿勢に感心させられました。また来年もやり



たい、たくさんの人に出会える貴重な体験だった等々、感想を寄せてくれました。

みんなが一番苦労したのが、返却本を書架へ戻す作業です。そこで分類ラベルの重要性、利用しやすい書架の配置など、知るにつけ図書館というものに更に深い興味を抱いたようでした。

経験したことを今後に活かしていきたいと、頼もしいコメントを寄せてくれました。

☆職場体験

大久野中学校の2人が職場として図書館を選んで来てくれました。イオンや保育園等々、いろいろな職場の中から体験するそうです。

貸出・返却・資料探しといろいろな体験し、さらになかなか難しいであろう絵本の紹介文を書くことにも挑戦してもらいました。自分でいいなあと思っても、それを他の人にわかりやすくアピールするのは大変です。

「ふーん、手に取つてみようかな」と思わせる出来栄で、すぐにでも仲間になつてもらいたいと思えました。図書館に来館された際には、ぜひご覧ください。



おぼけ話を開催しました！

大久野分室、本館、本宿会館において、恒例のおぼけ話を開催しました(7月17日~19日)。おはなしの会「あかいろうそく」と図書館との共催で今年もたくさんの方の参加者で賑わいました。

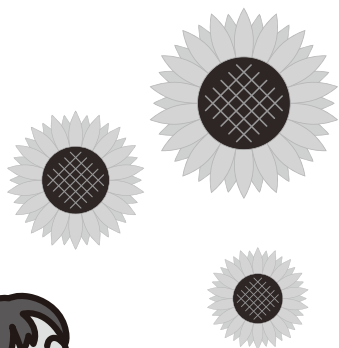
「こわいものみたさ」で普段おはなし会に来ない子どもたちも加わり、会場はいっぱいになり盛況のうちに終えることが出来ました。

今年は計158人の参加があり、一時涼しくなってお開きとなりました。また、来年も来てくださいなね！

リサイクル市！

図書館で除籍した本、寄贈していただいた本等、毎年夏休み期間中に本の提供を行っています。たくさんの方々に利用していただき、又新たな持ち主の所へと旅立っていきました。

夏休み期間中の予定でしたが、延長して9月いっぱい行いました。ご利用ありがとうございました。



平井小学校・大久野中学校に 通級指導学級を開設します

日の出町教育委員会では、通級指導学級について、既に設置されている本宿小学校、平井中学校に加えて、平成25年度に平井小学校と大久野中学校にも開設する準備を進めています。

通級指導学級とは？

通常の学級に在籍したまま、週に1～2回程度(週8時間以内)通う学級です。通級指導学級では、個別や小集団でゆっくり・じっくり、本人が「わかる」方法で学習し、得意なことを伸ばし、苦手なことに対処する方法を知ります。これを通して、安心感や自信を持って学校生活を送り、社会でしっかり生きていく力を身につけることを目指します。

課題が改善されれば、先生方と相談して通級は終了となります。

対象となる児童生徒は？

誰にでも得意なこと、苦手なことがあります。中には得意と苦手の差が大きく、そのアンバランスさから学校生活への適応に苦労している児童生徒もいます。下の例にあるような苦しさがあり、その改善のために保護者が通級指導学級への入級を希望され、就学相談委員会において通級指導学級における指導を受けることが適切であると判断された児童生徒が対象となります。

苦手なことの例

「コミュニケーション」の苦手さ

- ・友達づきあいや集団行動がうまくできず、困っている。
- ・じょうずに自分の思いを表現できず、友達とうまくコミュニケーションをとりにくい。
- ・集団でいっせいに同じ行動をとることが苦手。
- ・特定のモノや場所などをこわがり(あるいはこだわり)、周りが困ってしまうことがある。

※「ADHD(注意欠如・多動性障害)」、「高機能広汎性発達障害」「学習障害(LD)」等の発達障害の診断を受けている児童生徒も対象となります。

「注意」の苦手さ

- ・人の話に注意を向けたり、長時間続けて集中したりすることが苦手。
- ・カッとなりやすかったり、思いついたらすぐ行動に移してしまったりして、叱られたり誤解されたりすることがある。
- ・片付けが苦手、なくし物や忘れ物が多い。

「特定の学習」の苦手さ

- ・努力して学習しているのに、ある分野の勉強がとても苦手で悩んでいる。
- (「計算問題は得意!でも文章題や図形問題は苦手」「感想文をどう書いていいかわからない」「漢字や英単語がなかなか覚えられない」など)



入級の手続き

在籍校を通して申し込んでいただきます。入級相談、就学相談委員会での審議を経て、入級が決定されます。まずは、小中学校に在籍している場合は担任の先生、新しく小学校に入学される方は下記までご相談ください。

問い合わせ: 日の出町教育委員会 学校教育課 指導・学務係 042(597)0511 (内線536)

教育委員会 会議報告

7月
9月
10月

第7回 定例会(7月18日)

◎議案

一、日の出町教育委員会表彰規程の一部を改正する規程

第8回 定例会(9月20日)

◎議案

一、日の出町教育委員会表彰規程の一部を改正する規程

一、平成25年度使用日の出町公立小学校特別支援学級教科用図書の採択について
一、平成25年度使用日の出町公立中学校特別支援学級教科用図書の採択について

第1回 臨時会(10月1日)

一、委員長の選挙について

教育委員会委員長は濱松裕子氏に、委員長職務代理者は大串國廣氏に決定いたしました。任期は平成24年10月1日から平成25年9月30日です。



委員長職務代理者
大串國廣氏



委員長
濱松裕子氏

第9回 定例会(10月24日)

◎議案

一、附議事件なし

教育委員 就任・退任

教育委員が就任されました

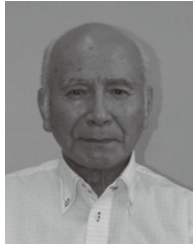


教育委員 平成24年10月1日 新任
氏名 **小林作二氏**
任期 平成24年10月1日～平成28年9月30日

教育委員の退任

平成24年9月30日付で濱中敏行教育委員長、黒田健太郎教育委員長職務代理者が退任されました。

濱中氏は、平成11年6月9日から13年3カ月間、黒田氏は、平成16年10月1日から8年間にわたり町の教育行政にご尽力いただきました。ここに改めて永きにわたるご尽力にお礼申し上げ、皆様へご報告いたします。



濱中敏行氏



黒田健太郎氏

平成24年度 地方教育行政功労者表彰

前教育委員会委員長の濱中敏行氏が永年にわたる教育委員としての活躍と日々の業績が認められ、10月17日に文部科学大臣から表彰されました。おめでとうございます。



全国社会教育委員連合表彰

社会教育委員の宮岡照子議長が表彰されました。宮岡議長は、平成24年10月25日開催の第54回全国社会教育研究大会山梨大会において、多年にわたる功績をたたえ全国社会教育委員連合表彰を授与しました。ここに改めて多年にわたるご尽力にお礼申し上げ、皆様にご報告いたします。



議長
宮岡照子氏